



# 奈良県・市町村長サミット

## 地域防犯力の向上（高齢者対策）

奈良県警察本部生活安全部

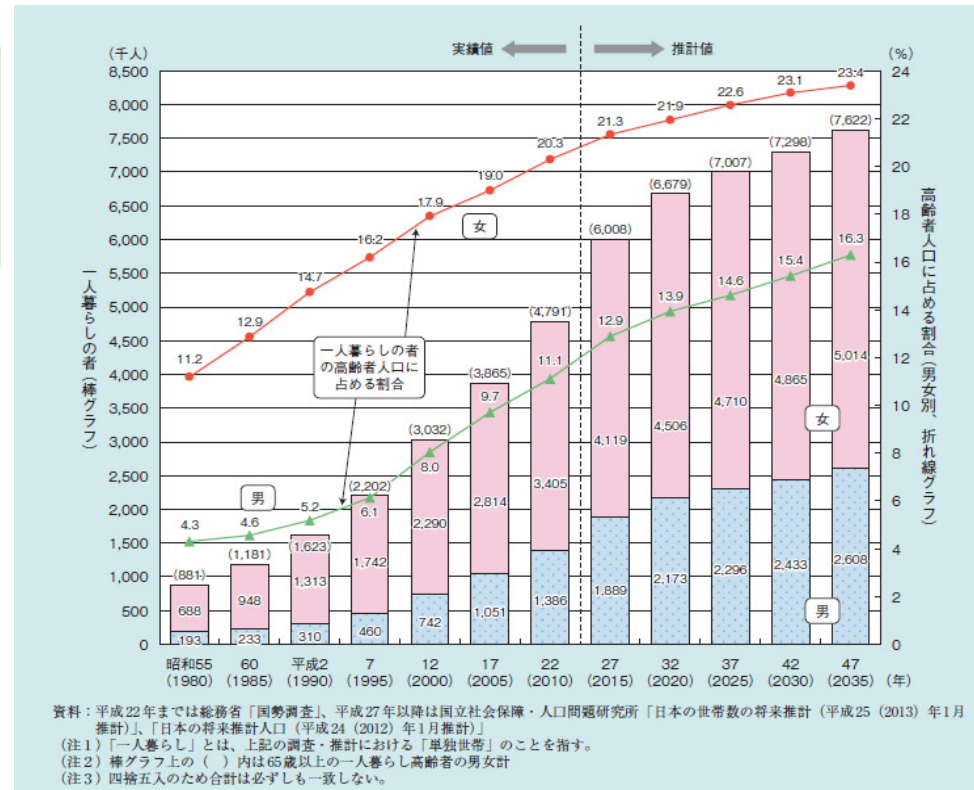
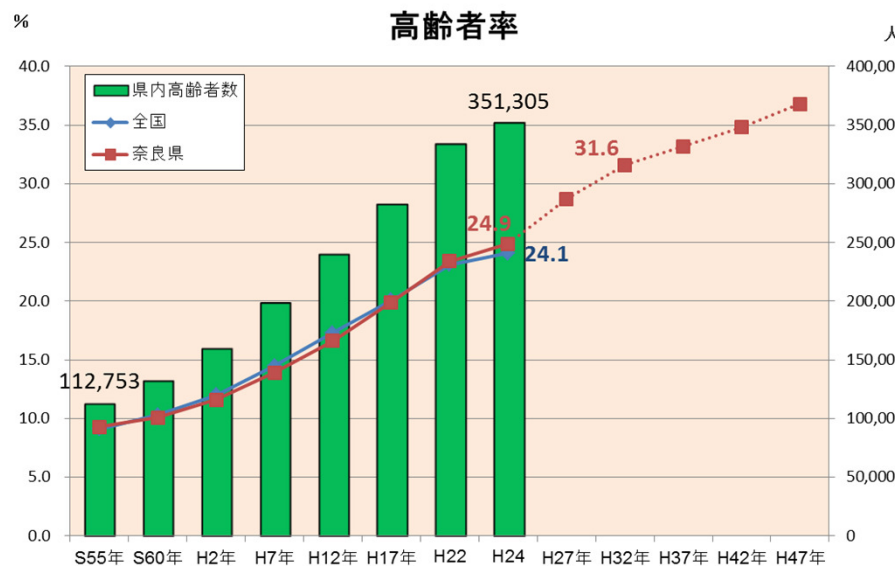
# ① 高齢者をめぐる犯罪情勢

# 高齢化の状況

## 【奈良県の高齢者（65歳以上）人口の割合】

総人口に占める高齢者人口の割合について、平成24年の時点で奈良県は24.9%であり、全国平均(24.1%)よりも高く、深刻な状況である。

将来推計では、奈良県の高齢化率は、平成32年には31.6%に達すると予測されている。



「平成25年度版 高齢社会白書」より抜粋

## 【全国の一人生らし高齢者（65歳以上）】

昭和55年 男性 約 19万人  
 女性 約 69万人  
 ↓  
 平成22年 男性 約139万人  
 女性 約341万人

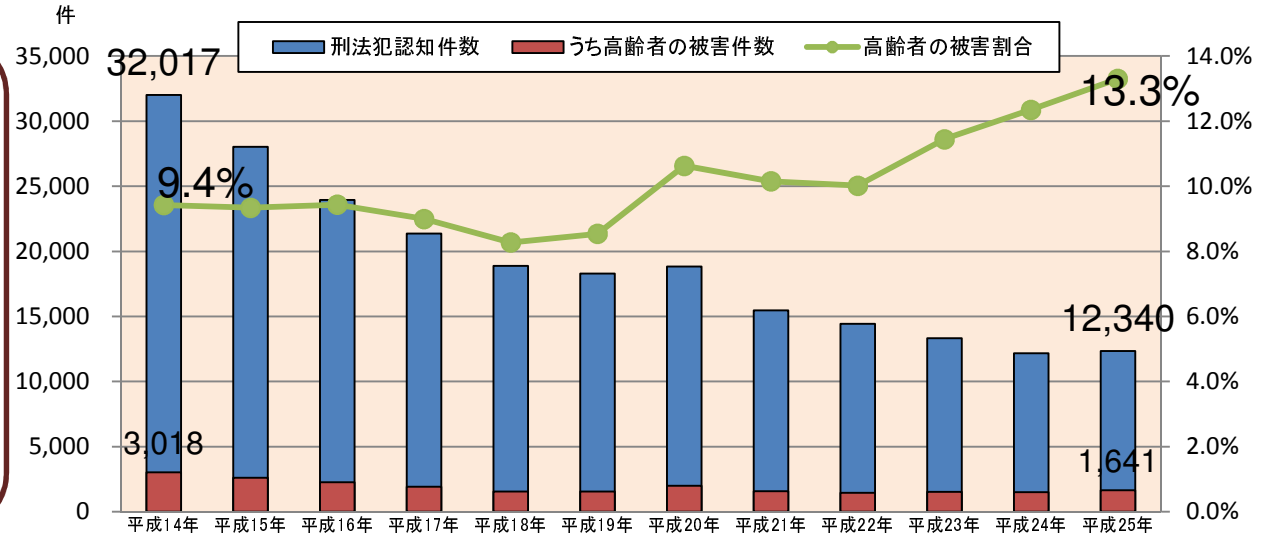
独居高齢者増加の要因  
 ・子どもとの同居率の低下  
 昭和55年 約69%  
 ↓  
 平成22年 約42%  
 ・未婚率・離婚率の上昇

## 高齢者(65歳以上)の犯罪被害

戦後最多の刑法犯認知件数を記録した平成14年に、高齢者が被害者となった犯罪(高齢者の被害者件数)は3,018件であったが、平成25年には1,641件に減少した。

一方、認知件数に占める高齢者の被害者件数の割合(高齢者の被害割合)は、平成14年は9.4%であったが、平成25年には13.3%に増加した。

刑法犯認知件数及び高齢者の被害割合等の推移

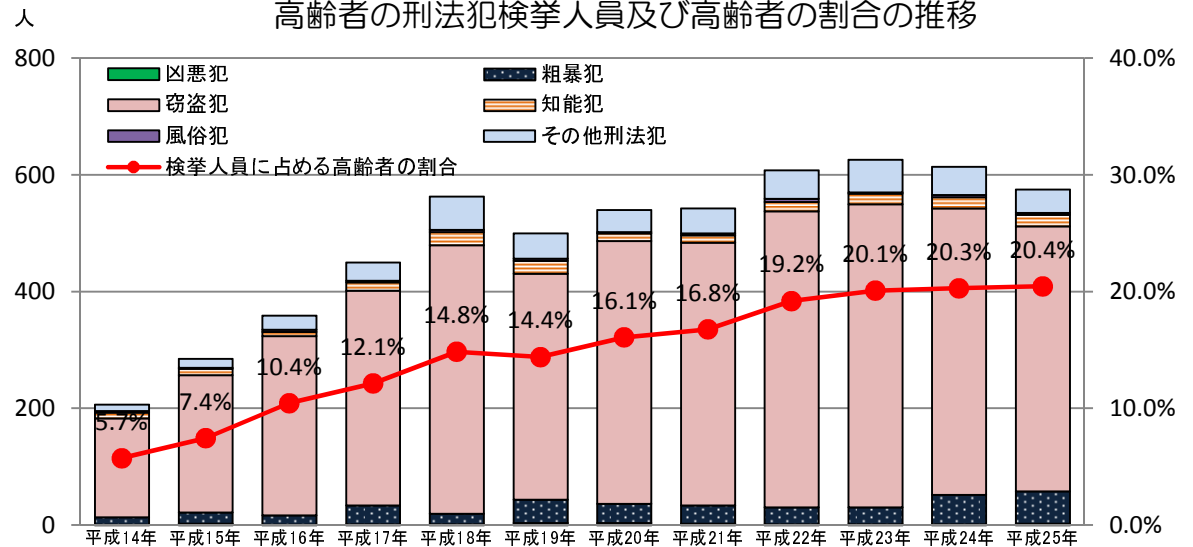


## 高齢者(65歳以上)による犯罪

平成25年の高齢者の刑法犯検挙人員は575人、検挙人員総数に占める割合は20.4%であり、いずれも増加傾向にある。

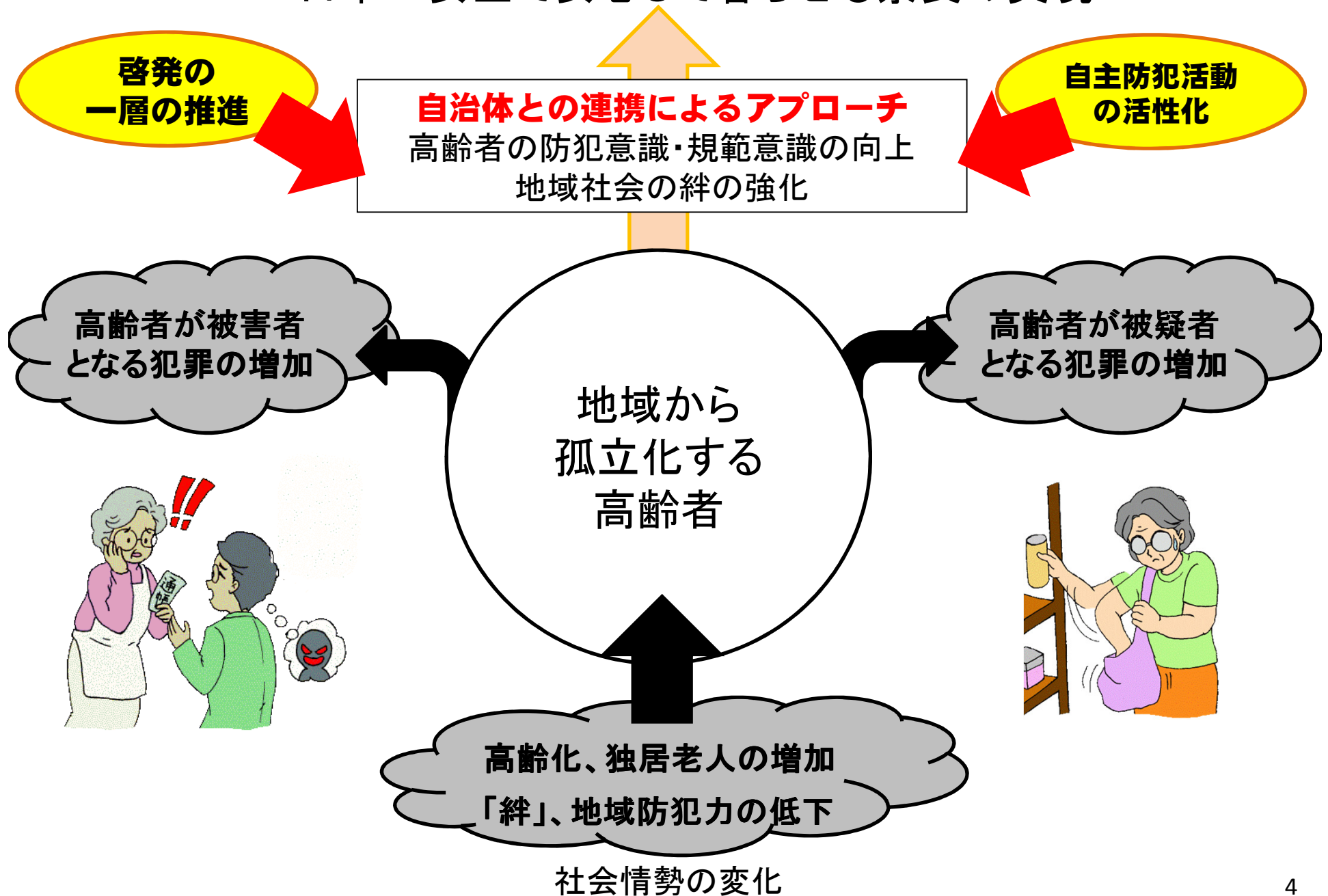
高齢者による犯罪について、包括罪種別に見ると、特に窃盗犯や粗暴犯が多数を占めている。

高齢者の刑法犯検挙人員及び高齢者の割合の推移



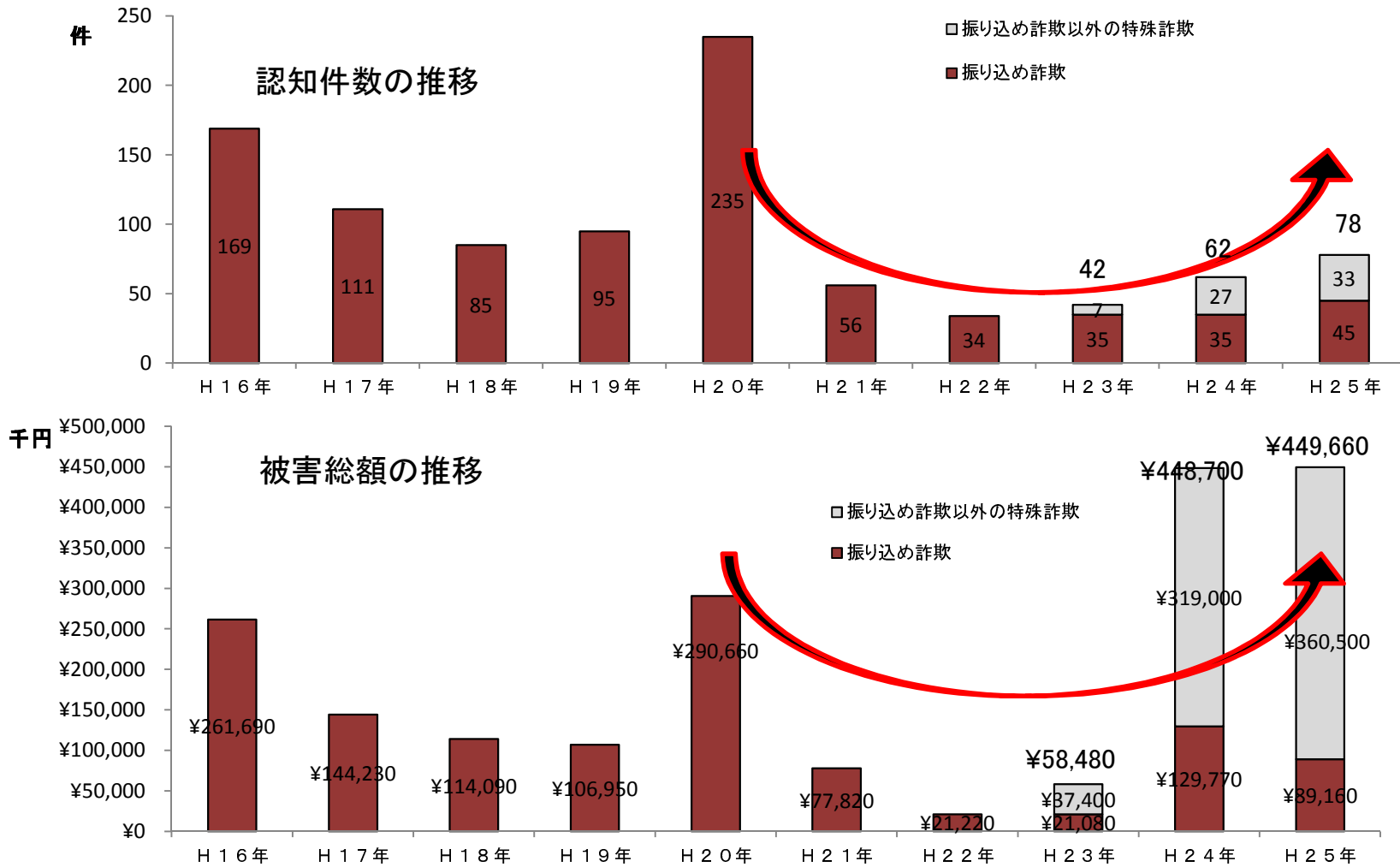
	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
検挙人員全体	3613	3831	3439	3711	3793	3474	3359	3241	3168	3119	3027	2812
高齢者の検挙人員	207	285	359	450	563	500	540	543	608	626	614	575
検挙人員に占める高齢者の割合	5.7%	7.4%	10.4%	12.1%	14.8%	14.4%	16.1%	16.8%	19.2%	20.1%	20.3%	20.4%

# 日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現



**② 高齢者が被害者となる犯罪について  
～特殊詐欺～**

# 特殊詐欺の推移 (平成16年～平成25年)

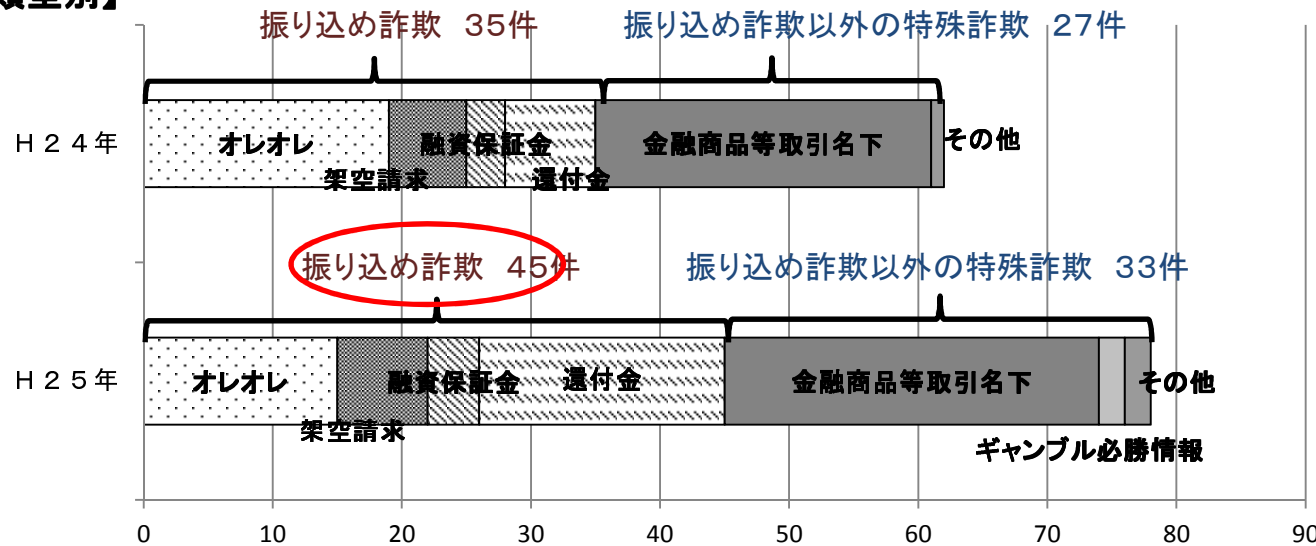


振り込め詐欺とは、「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」「還付金等詐欺」の4つの手口の総称です。また、振り込め詐欺以外にも代表的な類型として「金融商品等取引名下の詐欺」「ギャンブル必勝情報提供名下の詐欺」などがあり、これらを総称して「特殊詐欺」と呼んでいます。



# 特殊詐欺の発生状況について（類型・被害額別）

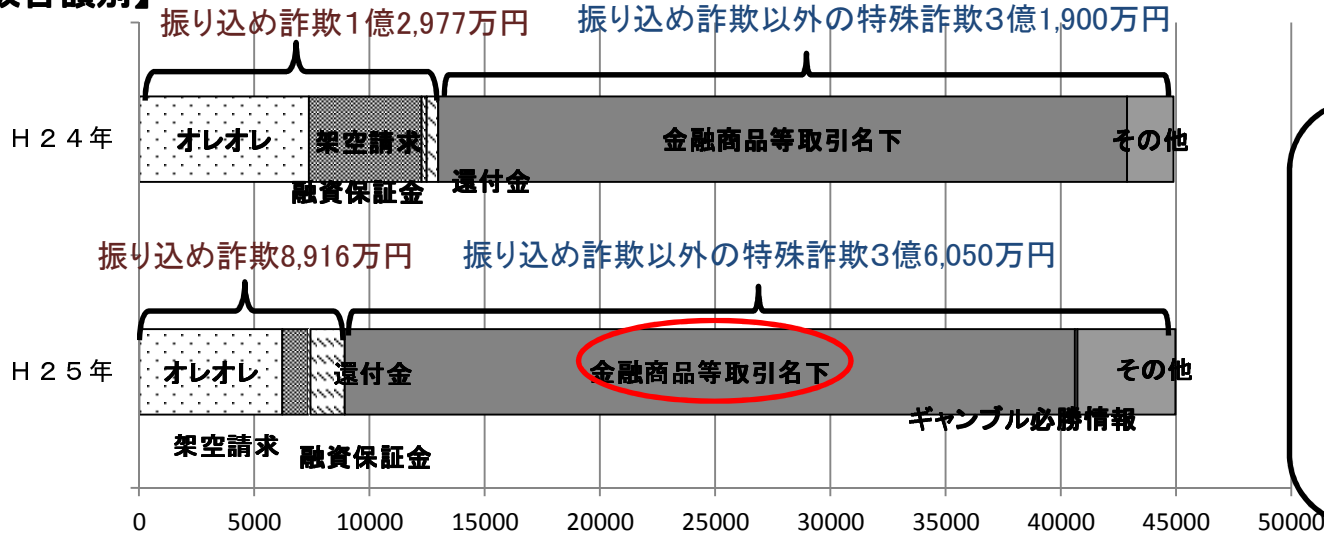
## 【類型別】



平成25年中に78件（前年比+16件）発生。オレオレ詐欺や還付金詐欺などの、いわゆる「振り込め詐欺」が45件と約6割を占めています。



## 【被害額別】



被害額は約4億5,000万円で、1日に換算すると、約123万円の被害額となります。

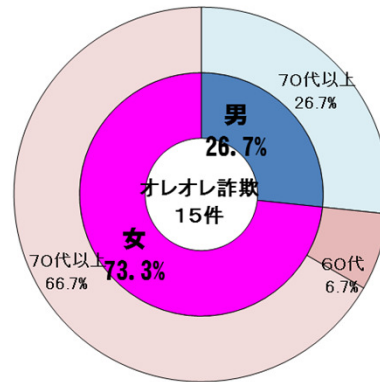
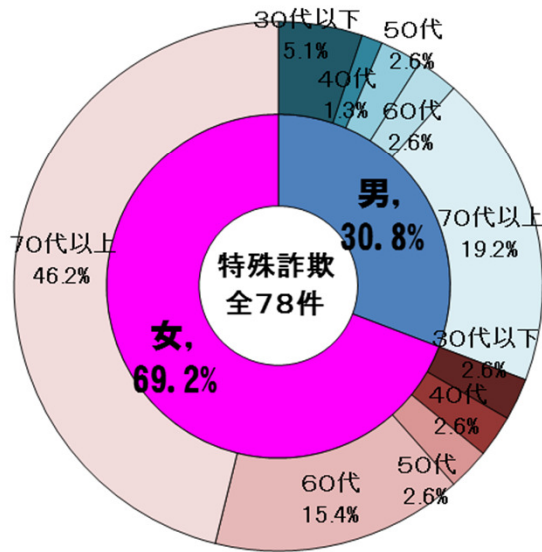
被害額では、金融商品等取引名下の詐欺が全体の約7割を占めています。



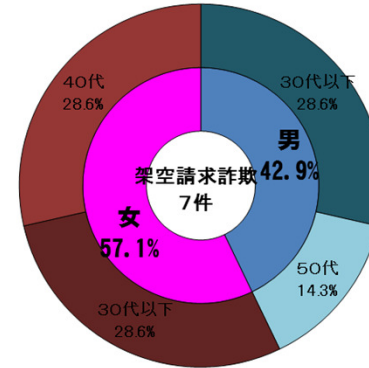


# 特殊詐欺の被害者について（男女・年齢別）

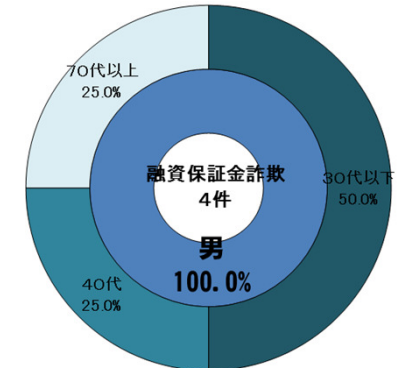
（平成25年中）※その他の2件を除く



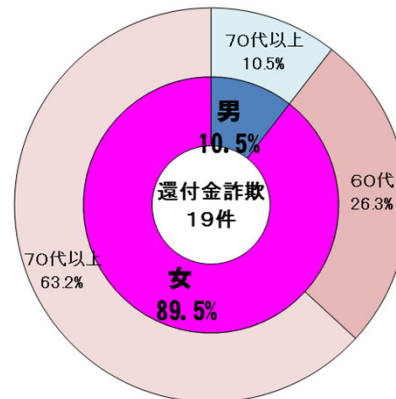
家族を名乗り、「声がおかしい」「携帯電話番号が変わった」。親の子を思う情に付け込む。



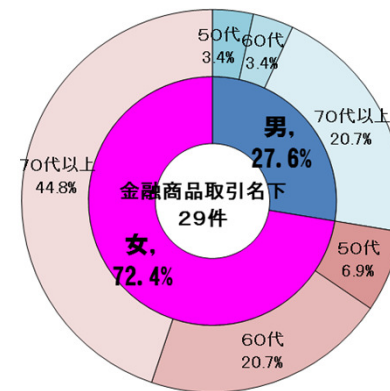
身に覚えのない架空サイト等の料金を請求。被害者や家族に落ち度があると思込ませ「訴訟になる」と脅す。



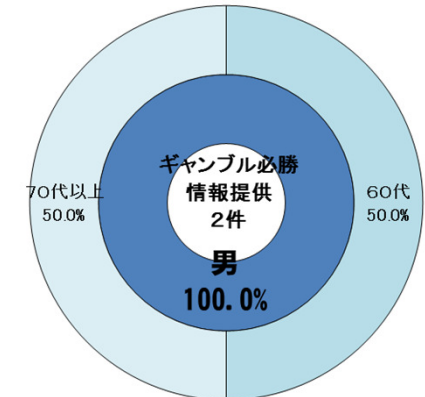
嘘の低金利融資を持ちかけて「保証金が必要」。



行政職員を名乗り、「還付金がある」と告げてATMへ誘導。役所の事務処理に迷惑をかけたという焦りに付け込む。



「地域限定販売」「必ず儲かる」と架空投資先企業のパンフレットを送付。その後、弁護士等を名乗り、「名義貸し」「インサイダー取引で捕まる」と脅す。



宝くじ、パチンコ等の必勝法を教える。

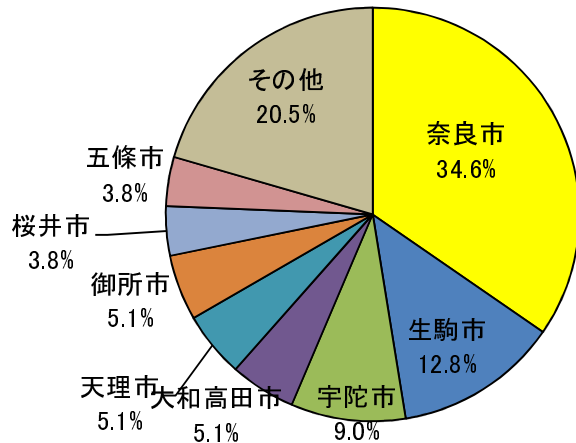
振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺は、高齢者が主な被害者層です。被害者の年齢構成については、70歳以上は6割以上、60歳以上では8割以上を占めています。性別構成については、女性が約7割を占めています。



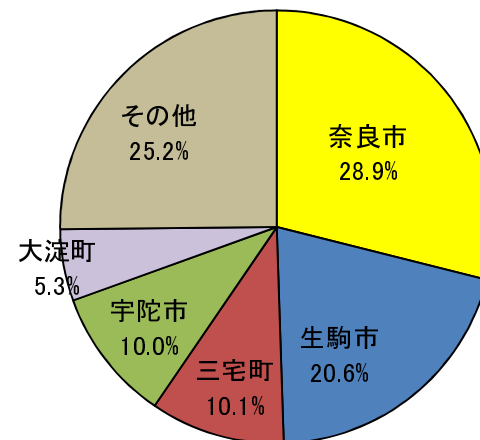
# 特殊詐欺の発生状況について（市町村別） （平成25年中）

署	被害者居住地	発生件数	被害額	男女別		年齢別						罪種別						
				男	女	20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上	オレオレ詐欺	架空請求詐欺	融資保証金詐欺	還付金等詐欺	金融商品取引等取引名目下詐欺	ギャンブル必勝情報提供	その他
奈良	奈良市	17	¥109,544,061	6	11	0	1	1	0	4	11	4	1	1	8	1	2	0
奈良西		10	¥20,525,407	2	8	0	0	0	0	0	10	1	0	0	7	2	0	0
生駒	生駒市	10	¥92,410,628	3	7	0	0	0	1	0	9	2	1	0	2	4	0	1
郡山	大和郡山市	1	¥2,000,000	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
西和	平群町	1	¥11,500,000	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
天理	天理市	4	¥9,210,612	2	2	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	1	0	1
	山添村	1	¥4,498,020	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
桜井	桜井市	3	¥5,519,366	1	2	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	2	0	0
宇陀	宇陀市	7	¥44,800,000	1	6	0	0	1	0	3	3	1	1	0	0	5	0	0
田原本	田原本町	2	¥238,000	0	2	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	三宅町	2	¥45,200,000	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0
橿原	橿原市	1	¥570,000	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0
	高取町	1	¥477,000	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
高田	大和高田市	4	¥11,498,375	1	3	0	0	0	0	1	3	1	0	0	1	2	0	0
	御所市	4	¥21,620,000	2	2	0	1	0	0	1	2	0	0	1	0	3	0	0
	葛城市	2	¥0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0
香芝	香芝市	1	¥14,000,000	1							1					1		
五條	五條市	3	¥21,000,000	1	2	0	0	0	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0
	十津川村	1	¥8,000,000	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
中吉野	大淀町	2	¥24,050,000	0	2	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0
	下市町	1	¥3,000,000	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		78	¥449,661,469	24	54	2	4	3	4	14	51	15	7	4	19	29	2	2

発生件数 78件



被害額別 約4億5千万円



# 特殊詐欺予防対策の推進

- あらゆる広報媒体や機会を活用して、その手口を知らしめ、犯罪に対する「抵抗力」を高めることが重要

県知事による「振り込め詐欺多発警報」(H24.5.9)  
生駒市長による「振り込め詐欺多発警報」(H25.11.15)

- この種犯罪は、社会情勢に敏感に反応して、新たな手口や従来の手口でも形を変えて敢行

金融機関に対するゆうパック、レターパック購入者、ATM利用者への注意喚起や声かけ等の水際対策の推進

継続した広報啓発が重要



## 送金方法の変化

直接の受け取り型

宅配便などで現金を送金

監視の緩い  
コンビニ・大型スーパー  
駅のATMへ誘導

被害額が  
増加傾向



「受け子」として未成年者が  
バイト感覚で振り込め詐欺に加担

- 「未成年を振り込め詐欺に加担させない」県内一斉啓発活動(平成25年11月18日)
- 宅配取扱事業者等に対する利用者への声かけ(現金送金指示の有無の確認依頼)
- 「安全安心まちづくり支援隊」や警察官によるATM立ち寄り警戒